

総合計画

将来都市像

もっと みんながつながる
笑顔あふれる 元気なまち
～しあわせ実感 かかみがはら～

基本理念

誇 り ～ひとを育む～
やさしさ ～くらしを守る～
活 力 ～まちを支える～

基本目標

- 1 みんなが活躍する
協働のまち
《市民協働》
- 2 みんなで心豊かな
子どもを育むまち
《出産・子育て・教育》
- 3 みんなが輝き
彩りのあるまち
《文化・スポーツ・生涯学習》
- 4 みんなで守る
自然豊かで美しいまち
《自然・環境》
- 5 みんなで支えあい
健やかに暮らせるまち
《健康・医療・福祉》
- 6 みんなで築く
安全安心なまち
《防災・防犯》
- 7 みんなが
快適に暮らせる住みよいまち
《都市基盤整備》
- 8 みんなで創る
にぎわいと活力のあるまち
《産業・交流》
- 9 みんなでつなぐ
持続可能なまち
《行財政》

都市づくりの理念（案）

都市づくりの理念1

公共交通を軸にした
生活圏で暮らせる都市

交通軸から広がる
生活圏で暮らせる都市

都市づくりの理念2

力強さを持続する都市

にぎわいと活力を
持続発展する都市

都市づくりの理念3

環境と共生する都市

自然と調和した都市

都市づくりの理念4

安全・安心な都市

都市づくりの理念5

歴史・文化を
継承・活用する都市

都市づくりの理念6

多様な主体が
参加・協働する都市

1. 基本的現況

<人口動態>

- ◎市街化区域の人口は緩やかに増加している。 都市づくりの理念1に該当
- 年齢3区分別人口割合を比較すると、年少人口・生産年齢人口は減少、老年人口は増加しており、少子高齢化が進んでいる。
- 出生・死亡による自然増減、転入・転出による社会増減ともに平成22年以降減少に転じている。
- 市街化調整区域の人口減少が顕著。
- 市街化区域においても、郊外の大規模住宅団地等では人口減少が進んでいる。
- ◆人口減少を踏まえたコンパクトなまちづくり、**持続可能な教育環境の整備が必要。** 都市づくりの理念2に該当

<産業>

- ◎製造品出荷額等が県内 No. 1 のものづくりの街である。 都市づくりの理念2に該当
- ◎名古屋市を中心とした愛知県も通勤圏内となっている。
- ◎平成7年以降昼夜間人口は上昇し続けており、市内での雇用の確保が進んでいることが窺える。
- ◎小売吸引力指数が1.00以上の都市であり、魅力ある商業の集積が図られている。
- 通勤の流動を見ると、流出超過となっている。
- 昼夜間人口比率は100に満たないため、通勤・通学者のベッドタウンとしての一面がある。

2. 土地利用

都市づくりの理念1に該当

- ◎約3割の市街化区域に、市全体の約8割の方が居住しており、集約型のまちづくりが進みつつある。
- ◎人口増減を立地適正化計画において設定した居住誘導区域内で見ると2,250人の増加となっている。
- 開発許可件数の推移では、市街化調整区域における許可件数が市街化区域の2倍近くで推移している。
- 市街化調整区域の鉄道駅周辺では、生活利便性が高いため、無秩序な土地利用が進行しつつある。
- ◆市街化調整区域の鉄道駅周辺における有効な土地利用、拠点となる公共施設周辺の既存コミュニティの維持が必要。 都市づくりの理念3に該当
- ▲新鵜沼駅周辺の高度利用、**城山の活用方針の検討**、新たな都市計画道路（(仮称)新愛岐大橋・岐阜鵜沼線等）の整備を見据えた沿線の有効な土地利用の検討・岐阜各務原インターチェンジ周辺の産業拠点の形成。
- 工業系用途地域内に一団の未利用地がない。
- ◆優良農地の保全・産業用地の確保を考慮した秩序ある土地利用の検討。 都市づくりの理念2に該当

3. 都市施設等

<道路・街路>

都市づくりの理念2に該当

- ◎愛知県とを結ぶ新たな道路ネットワークとなる（仮称）新愛岐大橋の建設が行われている。
- ◎渋滞対策や緊急輸送道路としての役割等の効果が期待される都市計画道路として、岐阜鵜沼線が事業化。
- 旧集落地内等には緊急車両等の円滑な通行が困難な狭あい道路（2～3m程度）が存在する。
- ▲整備促進路線（中長期）の整備、地区計画道路や狭あい道路整備事業による道路拡幅又は新設道路の整備。

<公共交通>

都市づくりの理念4に該当

- ◎令和2年以降において、公共交通機関の利用者は増加傾向にある。
- ◎「チョイソコかかみがはら」「チョイソコかわしま」が運行開始したことにより、鉄道駅・バス停から離れた地域を含め、ほぼ全域をカバーしている。 都市づくりの理念6に該当
- ◎地域住民が主体となった高齢者の移動支援事業が行われている。
- ▲地域交通サービスの充実の検討。 都市づくりの理念1に該当

3. 都市施設等

<公園・緑地>

- ◎計画決定されている都市公園は173箇所、計画面積は170.2haであり、一部を除いて供用開始済である。
- ◎都市公園法施行令に示されている標準値10㎡/人以上の都市公園を確保しており、他市と比べて高い水準。
- 市民のニーズに応える質の高い公園としてリニューアルが求められている。
- ▲公園・緑地の新設・再整備（中長期）。
- ◆グリーンインフラ整備、**民間活力の活用**の推進。 都市づくりの理念6に該当 都市づくりの理念3に該当
- 合計公園面積が大きく、公園施設の老朽化が進んでいるため維持管理コストの増加が懸念される。

<下水道・河川>

都市づくりの理念2に該当

- ◎令和6年4月1日現在で、処理人口は121,264人、下水道普及率は83.9%である。
- 経年劣化により施設の老朽化が進んでおり、長寿命化を図る必要がある。
- ▲老朽化した下水道施設の延命化、計画的な維持管理、緊急性や危険性の高い河川の改修や維持管理が必要。
- 境川は下流河川断面が不足しており、流域内における雨水の流出を抑制する貯留施設整備等の総合的な治水対策が必要。 都市づくりの理念4に該当

4. 市街地整備

- ◎鉄道駅沿線周辺を中心に、29地区の地区計画、22の土地区画整理事業が実施されている。
- 地区計画道路の整備状況は、令和6年度現在、現時点で約28%となっている。
- ▲**新たな土地区画整理事業の立上げ・推進。**
- ◆**ウォークラブルなまちづくりが始まりつつある。** 都市づくりの理念1に該当
- 都市づくりの理念6に該当

5. その他の分野

<景観>

都市づくりの理念5に該当

- ◎市内全域を景観計画の区域に指定し、各地域の特色に応じた一体感のある景観形成を誘導。その他、30地区の重点風景地区、3地区の景観地区では、各地区独自の景観計画に沿って、良好な景観形成を図っている。

<歴史・文化>

都市づくりの理念6に該当

- ◎中山道鵜沼宿や新加納立場、村国座（**子供歌舞伎**）などの歴史的・文化的資源が数多く存在している。
- ▲周辺地区の集客施設との連携強化による航空宇宙文化にふさわしい魅力化、施設誘致、地域活性化の推進。 都市づくりの理念5に該当

<安全安心>

- ◎交通安全対策として、交差点の防護柵や通学路のカラー舗装を実施。
- 市内には土砂災害、浸水リスクのある地域が存在している。
- 交通事故・防犯に対する対策の促進が求められている。
- ◆防災・減災に対する総合的な取り組みの推進。 都市づくりの理念4に該当

<環境対策>

- ◎ごみ焼却量は年々減少傾向にある。
- ◎リサイクル率は27%前後と高水準を維持している。（国：19.6%、県：16.9%（令和4年度実績））
- ▲環境基本計画に沿った各種事業の達成率100%に向けた事業の推進。 都市づくりの理念3に該当

都市づくりの理念（案）

現状整理（◎本市の強み ●本市の弱み ▲積み残した課題 ◆新たな視点）

都市づくりの目標（案）

都市づくりの理念1

交通軸から広がる
生活圏で暮らせる都市

◎市街化区域の人口は緩やかに増加している。
◎約3割の市街化区域に、市全体の約8割の方が居住しており、**集約型のまちづくり**が進みつつある。
◎人口増減を**立地適正化計画**において設定した**居住誘導区域内**で見ると、2,250人の増加となっている。
◎令和2年以降において、**公共交通機関の利用者は増加傾向**にある。
◎**チョイソコ**が運行開始したことにより、鉄道駅・バス停から離れた地域を含め、**ほぼ全域をカバー**している。
◎地域住民が主体となった**高齢者の移動支援事業**が行われている（★）。
◎鉄道駅沿線周辺を中心に、**29地区の地区計画、22の土地地区画整理事業**が実施されている。
●年齢3区分別人口割合を比較すると、年少人口・生産年齢人口は減少、老年人口は増加しており、少子高齢化が進んでいる。
●出生・死亡による自然増減、転入・転出による社会増減ともに平成22年以降減少に転じている。
●**市街化調整区域の人口減少が顕著**。
●市街化区域においても、**郊外の大規模住宅団地等では人口減少**が進んでいる。
●**開発許可件数の推移**では、**市街化調整区域における許可件数が市街化区域の2倍近く**で推移している。
●市街化調整区域の鉄道駅周辺では、生活利便性が高いため、**無秩序な土地利用**が進行しつつある。
●**地区計画道路の整備状況**は、令和6年度現在、現時点で約28%となっている。
▲**新鵜沼駅周辺の高度利用**。
▲**地域交通サービスの充実**の検討。
▲新たな**土地地区画整理事業**の立上げ・推進（★）。
◆人口減少を踏まえた**コンパクトなまちづくり**。
◆**市街化調整区域の鉄道駅周辺**における**有効な土地利用**、拠点となる公共施設周辺の**既存コミュニティの維持**が必要。
◆**ウォークアブルなまちづくり**が始まりつつある（★）。

・都市と自然の健全な調和
・歩いて暮らしやすい都市づくり

・公共交通ネットワークを活かしたコンパクトな都市づくり
・居住環境の整った便利で暮らしやすい都市づくり

都市づくりの理念2

にぎわいと活力を
持続発展する都市

◎製造品出荷額等が**県内No.1のものづくりの街**である。
◎名古屋市を中心とした**愛知県も通勤圏内**となっている。
◎平成7年以降昼夜間人口は上昇し続けており、**市内での雇用の確保**が進んでいることが窺える。
◎小売吸引力指数が1.00以上の都市であり、**魅力ある商業の集積**が図られている。
◎愛知県とを結ぶ**新たな道路ネットワーク**となる（仮称）**新愛岐大橋の建設**が行われている。
◎渋滞対策や緊急輸送道路としての役割等の効果が期待される**都市計画道路**として、**岐阜鵜沼線が事業化**。
◎令和6年4月1日現在で、処理人口は121,264人、**下水道普及率**は83.9%である。
●**昼夜間人口比率は100に満たない**ため、通勤・通学者のベッドタウンとしての一面がある。
●**工業系用途地域内に一団の未利用地がない**。
●合計公園面積が大きく、公園施設の老朽化が進んでいるため**維持管理コストの増加**が懸念される。
●経年劣化により下水道施設の老朽化が進んでおり、**長寿命化**を図る必要がある。
▲新たな**都市計画道路**（仮称）**新愛岐大橋・岐阜鵜沼線等**の整備を見据えた**沿線の有効な土地利用**の検討。
▲**岐阜各務原インターチェンジ周辺の産業拠点の形成**。
◆**優良農地の保全・産業用地の確保**を考慮した**秩序ある土地利用**の検討。
◆**持続可能な教育環境の整備**が必要。

・既存産業の振興、新たな産業の創出と受け皿づくり
・「選択と集中」による効率的な公共投資、公共施設等の長寿命化

・道路網が充実した都市づくり
・既存産業の振興、新たな産業用地・雇用を創出する都市づくり
・公共施設等の利活用と長寿命化が適切に図られた都市づくり

都市づくりの理念3

自然と調和した都市

◎計画決定されている都市公園は173箇所、計画面積は170.2haであり、一部を除いて供用開始済である。
◎都市公園法施行令に示されている標準値10㎡/人以上の都市公園を確保しており、他市と比べて高い水準。
◎ごみ焼却量は年々減少傾向にある。
◎リサイクル率は27%前後と高水準を維持している。（国：19.6%、県：16.9%（令和4年度実績））
●一方、合計公園面積が大きく、公園施設の老朽化が進んでいるため**維持管理コストの増加**が懸念される。
●市民のニーズに応える質の高い公園としてリニューアルが求められている。
▲**城山の活用方針**の検討。
▲公園・緑地の**新設・再整備**（中長期）。
▲**環境基本計画に沿った各種事業の達成率100%に向けた事業の推進**。
◆**グリーンインフラ整備、民間活力の活用**の推進（★）。
◆**優良農地の保全・産業用地の確保**を考慮した**秩序ある土地利用**の検討。

緑の基本計画
方針
保全
創出
活用

・水と緑に包まれた都市づくり
・自然環境の特色や魅力を体感できる場づくり

・水と緑に包まれた美しい都市づくり
・豊かな自然環境を保全・創出する都市づくり

都市づくりの理念4

安全・安心な都市

◎交通安全対策として、**交差点の防護柵**や**通学路のカラー舗装**を実施。
●旧集落地内等には緊急車両等の円滑な通行が困難な**狭あい道路**（2～3m程度）が存在する。
●**境川は下流河川断面が不足**しており、流域内における雨水の流出を抑制する貯留施設整備等の**総合的な治水対策**が必要。
●市内には**土砂災害、浸水リスク**のある地域が存在している。
●**交通事故・防犯**に対する対策の促進が求められている。
▲**整備促進路線**（中長期）の整備、地区計画道路や狭あい道路整備事業による**道路拡幅又は新設道路の整備**。
▲**老朽化した施設の延命化**、計画的な**維持管理**、緊急性や危険性の高い**河川の改修**や**維持管理**が必要。
◆**防災・減災に対する総合的な取り組み**の推進。

・大規模災害に備えた都市づくり
・誰もが暮らしやすい都市づくり
・市民の健康を支える都市づくり

・災害への備えが整った都市づくり
・市民の安全・安心を支える都市づくり

都市づくりの理念5

歴史・文化を
継承・活用する都市

◎市内全域を景観計画の区域に指定し、各地域の特色に応じた一体感のある景観形成を誘導。その他、30地区の重点風景地区、3地区の景観地区では、各地区独自の景観計画に沿って、良好な景観形成を図っている。
◎中山道鵜沼宿や新加納立場、村国座（子供歌舞伎（★））などの歴史的・文化的資源が数多く存在している。
▲**周辺地区の集客施設との連携強化**による航空宇宙文化にふさわしい魅力化、施設誘致、地域活性化の推進。

・歴史・文化資源を活用した魅力と多様な交流の創出
・郷土の誇りや愛着の醸成

・歴史・文化資源を活用した魅力ある都市づくり
・郷土への誇りや愛着が醸成された都市づくり

都市づくりの理念6

多様な主体が
参加・協働する都市

※（★）は都市づくりの理念6「多様な主体が参加・協働する都市」に該当するもの。

・まちづくりの担い手の多様化・活性化

・多様な担い手が参加・協働できる都市づくり